



未来につなごう文化の和！



発行 坂戸市文化団体連合会 事務局 坂戸市文化会館 049-282-0100
坂戸市文化団体連合会 HP <http://www.bundanren-sakado.com/>

子どものための文化体験教室

今年8回目を迎えた体験教室は10教室・228名の親子が参加しました。「夏休みに伝統文化に触れてみよう」を合言葉に、それぞれが体験を楽しみました。子ども達とふれ合った貴重な夏の体験を秋の芸術文化祭へと繋げ「文化の和」がより広がるよう願っています。

七夕を楽しむ

坂戸語り部の会
(実施日 7/29)

親子9組18人が青竹から流れるそうめんを口にほおぼる満足顔。笹竹に短冊を飾りおり姫・彦星の七夕物語を楽しみました。



子ども舞踊教室

坂戸文化芸能連盟
(実施日 7/29)

おじぎの仕方や立ち方、手足の動きの基本等を学び「絵日がさ」「風の言葉・雲の船」の踊りを稽古しました。



みんなのうた

坂戸市ミュージック協会 (実施日 7/29)
生バンドでジブリの曲を歌ったり、打楽器のカホンの体験やヘルマンハーブの演奏を楽しく体験しました。



子どもいけばな教室

坂戸いけばな協会 (実施日 7/30)
小原流の井山先生が講師になり、15人の参加者が、いけばなの歴史を聞き、とくさ・バラ・カーネーションでアレンジメントに生けました。



和太鼓体験教室

さかど太鼓

(実施日 7/30)

参加者 20 名は和太鼓演奏を通じて、挨拶等の大切さを学び、太鼓に興味を持ったようです。



仏像を作ってみよう

坂戸美術工芸クラブ (実施日 7/30)

子ども達に安らぎと夏の宿題を意識して、石膏で作った仏像に着色する体験も本年度 3 回目。皆、集中していました。



合唱教室

坂戸第九を歌う会

(実施日 7/30)

宇佐美先生の合唱指導のもと、6 月から 11 月まで 11 回の練習成果を子ども達は芸術文化祭で披露します。ご期待ください。



子ども水墨画教室

坂戸美術協会

(実施日 7/30)

今年の子ども体験教室は水墨画の「墨友会・遊墨民」の関田保子氏に講師を依頼しました。市内の小・中学生と親子 15 名が参加して水墨画を楽しみました。



親子茶道体験教室

坂戸茶道連盟

(実施日 8/6)

おもてなしの心を学んだ後は茶筌や茶杓を使って「おいしくな一れ！」と念じながら自分でお茶を点ててみました。



親子書道教室

坂戸市書道連盟

(実施日 8/6)

48 名の参加があり、落ち着いた雰囲気の中、力作が秋の芸術文化祭に展示されます。



小学校への出前講座

合唱

坂戸第九を歌う会
(実施日 10/4)

大家小学校で、オペラ歌手利根川佳子さんのオペラアリアの歌声に子どもたちは大感動、合唱も的確な指導で見違えるほどに上達しました。



絵手紙

坂戸美術協会
(実施日 6/21・7/5・7/12)

今年の「絵手紙」体験教室は、創立150年を迎えた坂戸小学校6年3クラス(102名)で3日間開催しました。



<講師：柴崎嘉江氏>

大人のための初心者教室

はり絵

坂戸美術工芸クラブ

(実施日 10/22)

「絵が大好きだ」と参加下さった親子を始め、それぞれが季節の花、果物、風景等を葉書にはり絵をして、小さな芸術の秋を楽しみました。



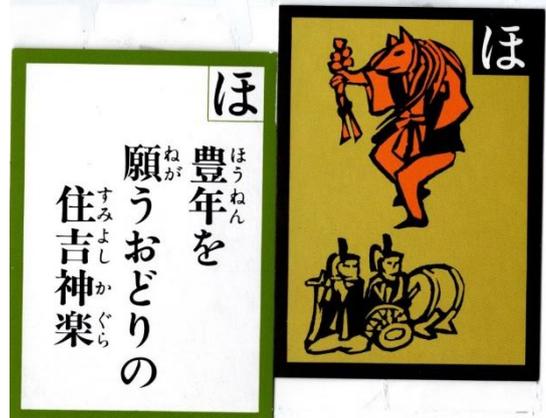
坂戸市文化かるた〜〜〜てくてく散歩 シリーズ1

坂戸市文化かるたは昭和55年度教育委員会が企画し、市立図書館が発行したものです。郷土文化の振興と理解を深めることで、市民の応募により、又絵札のデザインは全て版画となっています。抜粋ですがシリーズ全5回にわたり市内をめぐる機会をみて歴史や昔話をしのびながら足を運んでみてください。



八王子から日光東照宮まで千人同心が往来した。坂戸の宿は坂戸駅西の踏切あたり(近くに坂戸神社がある)から北へ1kmくらい。※坂戸小学校の正門脇に石碑がある。 ※千人同心・日光東照宮の警護役

北坂戸団地の裏 上吉田地区を背に流れる高麗川に河岸があって川乗りさん達は江戸の千住まで物資を運んだ。



道興は諸国を巡り武蔵野を廻国された時に、片柳を歌によまれた。片柳の休台寺のそばの関口家の前に歌碑が立っている。※准后道興・聖護院19代門跡
ひとしほのみどりに靡(なび)く糸はげに
春のくるてふかた柳かな

江戸神楽の名残をとどめる住吉神社の神楽は県指定無形民俗文化財で神話を題材とした雅楽を奉納する。
住吉神社(坂戸市塚越254)
毎年 2月23日 祈年祭
4月第一日曜日 例大祭
11月23日 新嘗祭

編集後記

猛暑日が過去最多を記録した今夏。小中学校の夏休みを利用して今年も「子どものための文化体験教室」10教室が開催され、どの教室も熱心な参加者の熱気にあふれていました。8月19日、熊谷市文化連合と初めての交流会を実施。理事の皆様に参加していただき、予定時間を超える熱心な交流会でした。「人を以て鑑と為す」という諺がありますが、他市の状況を参考にして、坂戸市文化団体連合会のあり方を見つめ直す良い機会となったと思います。「暑き夏に、熱き思い」で実施した事業でした。ようやく心地よい季節が到来し、今年の芸術文化祭を楽しみにしている毎日です。

市川なお美:記